

FAX 通信

2023年1月1日発行 No. 04-001 From KOTANI

ホームページ <http://www.kotanikk.com>

新シール概論 (3) シールの定義、シールの分類

いままで、このシール概論を開始してから約22年を経過しました。

非常に長い期間にわたり、述べてきましたが、ここで再度初心に戻り、新シリーズとして同じような内容になり、過去に述べた内容と重複する点が多くあるかも知れませんが、述べさせてもらいます。

ひと昔とは、10年ぐらいとよく言われますが、やはり20年前となると相当古いとの感覚になります。当然、読者も代わられていると思いますので、宜しくお願いします。

1. シールの定義

英和辞典によれば、Seal: 標章、印鑑、封印、封、密封材、封じ、アザラシ(動物)などと確かに、密封という言葉があります。

けれども一般には密封材としてのイメージがあまり無いようです。

シールの定義について日本工業規格 JIS B 0116「パッキン及びガスケット用語」に「流体の漏れまたは外部からの異物の侵入を防止するために用いる装置の総称」となっています。

従って、漏れを止める装置となりますが、これ以外にも外部から異物の侵入防止との定義があることが、忘れがちになります。

あとで、パッキンとガスケットの分類などは説明しますが、いずれにしてもシールは国内では、密封装置と訳して表現することもあります。

漏れの定義とはシール部分から流体や固体などが流出または流入する現象です。

シールは各種の油空圧機器に組み込まれており、外部から見えないので、その存在さえ知られていない場合がほとんどです。

しかしながら、ほとんどの機器においては、そのシールの優劣がその機器の機能を左右させるものであり、重要製品であると認知されてきた感があります。

最近各油空圧機器の性能のレベルが上がると同時にシールに要求される特性が益々厳しくなってきました。

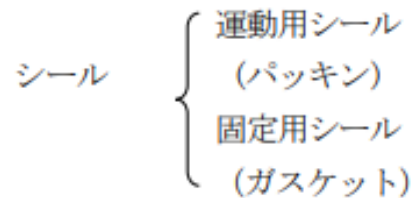
特に、油圧用途では、高圧化、耐久性をま

た空気用途では、高速化、耐久性などがあります。当然のことながら、漏れゼロ要求は基本的な項目です。

2. シールの分類

シールの種類(分類)には、用途別、構造形状別、材料別などの方法がありますが、正式には、まだ確定されていないのが現状です。

その理由は、数多くの種類のシールがあり、分類が困難になっているからでしょう。用途別で、大きく分類しますと、



運動用シール： 往復運動、回転運動、らせん運動などの箇所の密封に用いられる運動用シールをパッキン (packing) と呼ばれています。

固定用シール： 静止箇所の密封に用いられる固定用シールをガスケット (gasket) と呼ばれています。

(続く)

取扱い製品について

NK リング：ふっ素ゴムをふっ素樹脂で被覆した画期的なOリング

コードリング：英国 NES 社の誇るふっ素ゴムつなぎOリング

TESNIT：スロベニア DONIT TESNIT 社製の高品質ジョイントシート

その他の各種シール製品

以上の詳細はホームページに記載していますので、是非ご覧ください。カタログや技術資料は、ご要求がございました下記の本社宛にご一報ください。

コタニ株式会社

本社：神戸市中央区浜辺通 2-1-30

TEL:078-251-5300 FAX: 078-251-5307

FAX 通信の記事についてのご意見や質問がございましたら下記の担当者に連絡ください。(担当：根本)